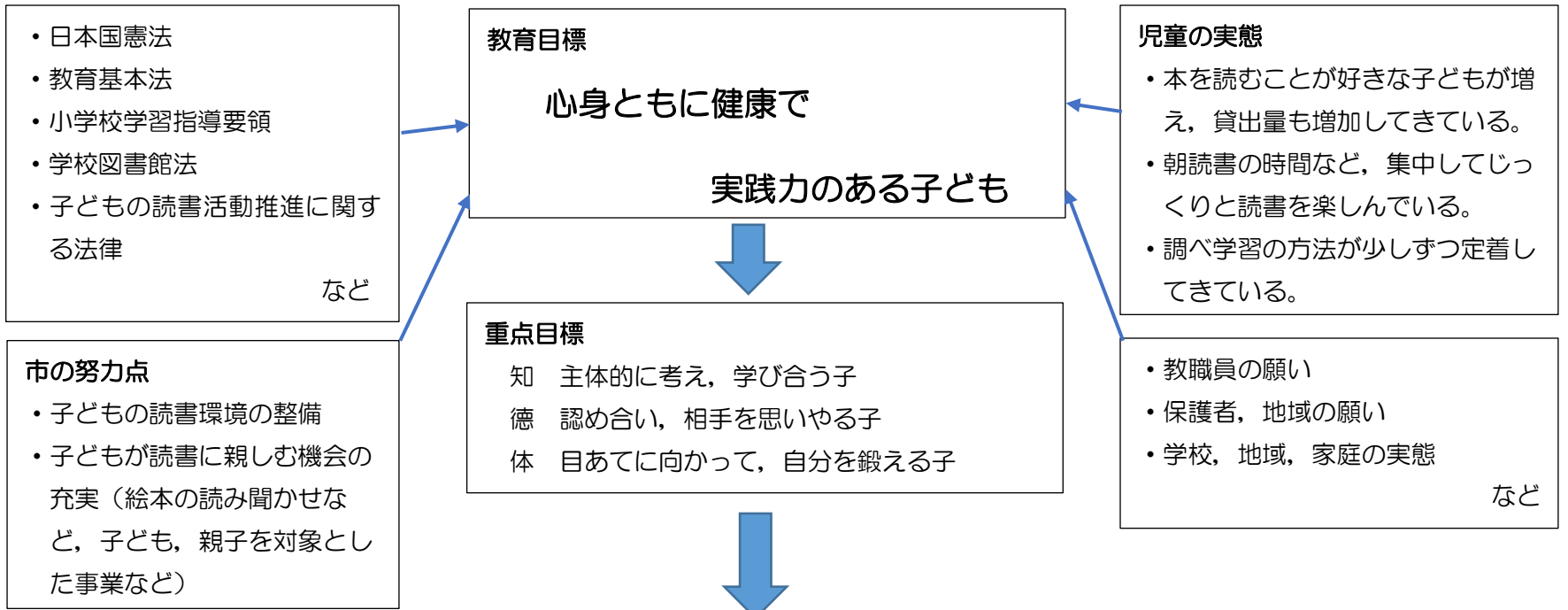


令和2年度 図書館教育全体計画

新潟市立和納小学校



図書館教育目標

- 読書の楽しさを味わわせ、進んで読書をしようとする子どもを育てる。
- 図書館の資料を学習や生活に活かそうとする態度を育てる。

本の世界へようこそ！

図書館教育の重点

- ・本に興味や関心をもち、読書を楽しむ子どもの育成
- ・図書館資料を調べ学習に活かせる使い方のできる子どもの育成

各学年の指導の重点

低学年	中学年	高学年
<p>○本の世界のおもしろさを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の利用の仕方を知り、自分の読みたい本を見つけたり読んだりできるようにする。 ・静かに読み聞かせを聞いたり、ひとりで本を読んだりしようとする態度を育てる。 	<p>○いろいろな読み物に興味をもち、読書の幅を広げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年にふさわしい読み物を自分で選んで読書しようとする態度を育てる。 ・目的に応じたいろいろな資料を探したり読んだりして、分かったことをまとめる力を育てる。 	<p>○読書を通して、自分を豊かにしようとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書を通して、考えや思いを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。 ・学習の目的に合った資料を集めて調べ、分かったことやそれに対する自分の意見をまとめる力を育てる。

1 読書指導

- ・読書意欲を高め、読書の習慣化を図る。
 - ・低学年から本の世界の楽しさやおもしろさに触れさせ、高学年では自分を豊かにする読書指導を工夫する。
- (1) 全校・各学級で継続して読書時間を確保する。
 - (2) 本の世界の楽しさやおもしろさにふれさせ、読書への関心意欲を高める指導
 - (3) さまざまな考え生き方、知らない世界に触れさせることにより、自分を高める読書指導
 - (4) 子ども同士による本との出会いの場の設定
 - (5) 発達段階に応じた読書指導
 - (6) 個に応じた読書指導の工夫
 - (7) 読書環境の一層の充実
 - (8) 教師の読書生活の充実

2 情報活用指導

- ・調べ学習を通して、考える力を育てる。
 - ・調べる手順や適切な資料の見つけ方を身に付けさせる。
 - ・課題に対する自分なりの意見をもつことができるようにする。
- (1) 調べ学習に適した題材の工夫
 - (2) 段階的な情報活用指導の工夫
 - (3) 情報活用指導についての研修の推進
 - (4) 学びを支える資料の整備

3 組織的な図書館活用教育の推進

- (1) 図書館教育、情報活用教育における各学年の連携推進
- (2) 各学級学年、委員会等の活動の充実

4 図書館を通じた地域・保護者との連携

- (1) 地域・保護者への図書館開放（本の貸し出し、イベント参加など）
- (2) 図書館ボランティアの募集と活動支援
- (3) 市内小中学校とのネットワーク構築、公共図書館との連携